

# 活動報告

勉強会やイベント開催、民主主義を考える取り組みを含め、マニフェストの実現や市政課題の解決、そして地方議会のあり方をめざして日々取り組んでいます(抜粋)。



## 議会カフェ、議会ナイトの開催



7月と8月、「日本一分かりやすい市政報告」と称している議会報告&意見交換会を開催しました。年4回の定例会前後に開催し、色んな方から市政に関するご意見を頂いています。

## 地方自治学習会に参加、登壇も



8月25日、愛知県で開催された地方自治学習会へ。市民と議会の関係をより良くするための取り組み事例を学び、また、私自身も住民とのコミュニケーション戦略・戦術について登壇しました。

## 地方議会改革の先進事例の学び



7月31日、地方議会のあるべき姿を追求する学びの場「マニフェストサミット」に参加し、先進事例を研究し、全国のやる気のある議員の皆さんと交流してきました。

## 高校生、大学生のインターンを受け入れ



7月～9月の期間に、高校生4名と大学生2名を期間を区切って受け入れました。地方議会の役割・仕事を知ってもらい、政治を身近に感じてもらうことが狙いです。

## 都市計画道路の件で都知事へ要望書提出



9月20日、都市計画道路の着手とも捉えられる委託業務発注について、市議会超党派有志連合で見直しを求める要望書を提出してきました。市議会でも改めて全会一致の決議が可決されています。

## 編集・発行責任

小金井市議会  
会派:小金井をおもしろくする会  
幹事長:白井 亨 (厚生文教委員、議会運営委員、広報協議会座長、議会報告会実行委員)



お問い合わせ・ご相談など [mail kogaomo@gmail.com](mailto:kogaomo@gmail.com) [HP kogaomo.com](http://kogaomo.com) [twitter @shirai106](https://twitter.com/shirai106)

お気軽にご意見ください! [こがおもfacebook facebook.com/kogaomo](https://www.facebook.com/kogaomo) [blog ameblo.jp/toru-ga-toru](http://ameblo.jp/toru-ga-toru)

# 噂の.こがおもマガジン

会派ニュース(定例会特別号) Vol.61 2017年10月23日発行



## 特集

# 長期ビジョンの 必要性とは!?

## 昨年度の決算、かろうじて認定へ そのほか、議会でのいろいろな動き

会派

小金井をおもしろくする会

# 早急に長期ビジョンを策定せよ

(私の一般質問)

## 来年度は色々な意味で 長期ビジョンを示す、最適な時期である

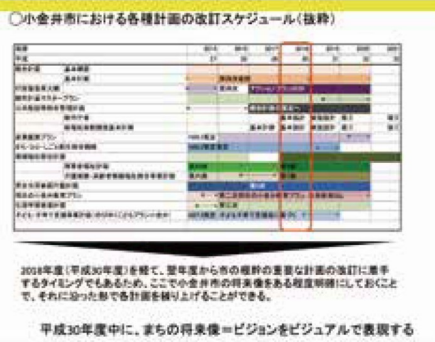
小金井市は、まちの将来像としての「長期ビジョン」がないことによって、これまでは行き当たりばったりで非効率な行政運営が行われてきました。そんな中、高度経済成長時代に一度に整備した各種公共施設を維持していくためには多額の財源が必要であると試算されています。それぞれの施設をどのように更新するかを検討(=個別最適)とともに、一方では市全体設計の中での施設配置のあり方(=全体最適)を見据えて考えなければなりません。その根拠として、「長期ビジョン」がこれからの小金井市の羅針盤となるため、早急に市民も職員も議員も共有できる小金井市の将来像を共通の「絵」として示す必要があるのではないのでしょうか。



## 「長期ビジョン」を早急に 策定するその他の理由

- ・来年度から再来年度にかけて、長期総合計画や都市計画、子育て、産業振興、総合戦略など重要な計画の改訂への準備に入るタイミングである
- ・毎年約3,000万円の利息払いだけを続けてきた「東小金井駅北口まちづくり事業用地」の活用を検討するキッカケになる
- ・ずっと課題となっている「学区の変更」の検討にあたっては、まちのコミュニティのあり方(考え方)が大きく影響する

来年度は重要な市の計画の改訂に取り掛かるタイミング



平成29年第3回定例会で  
決まったコト

## 平成28年度一般会計歳入歳出決算、 かろうじて認定へ

歳出決算額 402億4,353万4,000円

賛成 13 : 10 反対

採決結果

賛成: 自民・信頼④、公明党④、民進党③、改革連合①、こが明日①  
反対: 共産党④、緑・市民自治②、こがおも①、市民会議①、リベ保①、ネット①

## 決算のポイント★ピックアップ!

### 市民1人あたりの「教育費」、多摩26市でワースト

小金井市が教育にかけるお金は、市民1人あたりに換算すると、¥27,109 で多摩26市でワーストであることがわかりました。近隣市比較でも大きく差があることだけでなく、多摩26市で1人あたり額が2万円台なのは小金井市のみとなっています。

### 【市民1人あたり「教育費」近隣市比較】

武蔵野市	¥54,373	小平市	¥37,251
三鷹市	¥39,002	国分寺市	¥37,461
府中市	¥63,959	西東京市	¥32,962
調布市	¥43,482	小金井市	¥27,109

### ココが POINT!

大きく他市と差が開いている原因の1つとしては、学校教育施設の修繕や改修、建て替えなどの計画性が不十分であることが考えられます。

小金井市は学校施設整備に特化した基金がありません(給食調理業務の委託効果によって生み出される財源を除く)。行き当たりばったりではなく、長寿化計画の策定とともに基金を計画的に積み立てる仕組みを求めています。

### その他のトピック

市民一人あたりの「民生費」も多摩26市ワースト額。その内訳として「児童福祉費」も同様。いかに、子ども・子育てにお金をかけずに市民任せとなっているかがわかります。

## 会派「こがおも」(白井亨)は決算認定に「反対」しました

上記記載の状況とともに、庁舎・福祉会館問題についてゼロベース宣言に至る経緯、スピード感のない行政運営、「保育の質」議論抜きで公立保育園民営化の着手が理由です。今回の決算認定には反対しましたが、今後に期待したいと思います。

## 定例会TOPICS

### 補正予算が 可決されています

昨年度決算による繰越金を財源とした補正予算(11億5,083万6千円)が可決されました。主に基金に積立えています。

### 新福祉会館建設に関する 決議、全員賛成で可決

市民サービスの充実に向け、新福祉会館の床面積の弾力的見直しを求める決議が全員賛成(退席5名)で可決されました。

### 市長、議案を取り下げ!?

市長から追加で提出される予定だった旧福祉会館跡地の地上権設定解除についての和解議案は、議会への説明不足・材料不足のため大半の理解を得られず、議案を直前に取り下げることになりました。

### 市議会だより、全ページ カラー化の予算要望へ

市議会の広報の強化について議論していますが、来年度の予算編成に向けて議会だよりを全ページカラー化の要望をすることで一致しました。